

## Diverse Link Tokyo Edu 協力機関バンク 応募要領

### 1 趣旨、目的

東京都教育委員会（以下「都教委」という。）は、子供たちが世界的な視野や深い思考力、他者と協働する力、創造性等を培い、Society5.0 の社会で活躍できるよう、国内外の様々な機関と連携し、高度かつ探究的な学びを提供する「Diverse Link Tokyo Edu」事業を推進しています。

本要領により、本事業に御協力頂ける機関（以下「協力機関」という。）を募集します。

### 2 「Diverse Link Tokyo Edu」で目指す人材像

国際感覚や世界的視野、高い英語力により、事象を多面的・多角的に捉え、主体的に課題を見出し分析する深い思考力と、多様な価値観を尊重しながら協働する力、斬新かつ柔軟な創造力によって、解決策を導き行動していくことができる人材

### 3 協力機関に協力いただきたい内容

2に記載する本事業の目指す人材を育成するため、都立学校生に対し、有益な学習機会を御提供いただきます。本事業に御協力頂くことにより、都教委及び都立学校と協働で都立学校生の学びの支援に参画頂けます。

なお、具体的な学習機会や経費の要否については、御応募内容に基づき、都教委、学校、又は都教委もしくは学校から委任を受けた者との間で、別途個別に協議させていただきます。可能な限り英語で御協力ください。実施の際には、都立学校生であることを鑑み、学業に支障のない時間帯及び内容、深夜等を除く健全育成上問題のない時間帯を設定してください。

（例）

#### （1）週末等に都教委が開催する都立学校生向け特別講座への協力

都教委が主催する特別講座（例えば「Tokyo Leading Academy」など）において、協力機関の専門的な見識を活かし、国際感覚や深い思考の育成につながる講義やワークショップを実施する等

#### （2）都立学校生による企業・研究室等への訪問受入

見学やジョブシャドウイングを通じて、実社会や世界の知見に触れる機会を提供する等

#### （3）都立学校への出前授業

都立学校の授業や学校行事等において、協力機関の専門的な見識を活かし、国際感覚や深い思考の育成につながる講義やワークショップを実施する等

#### （4）都立学校生の課題研究への支援

都立学校生の課題研究に対し、協力機関の専門的な見識を活かして指導助言をする等

(5) その他

貴機関独自の教育的プログラムの提供等

4 応募要件

応募の際は、以下の4点を満たしている必要があります。

- (1) 本事業の趣旨を理解し、賛同していること。
- (2) 協力内容についての専門的な見識と、生徒とのコミュニケーション能力を有し、Diverse Link Tokyo Edu の目標などを踏まえ、公正な立場で協力ができること。
- (3) 本事業に関する協力内容等の公表が可能であること。
- (4) 反社会的な勢力とのつながり等、社会通念上、登録にふさわしくないと認められる問題がないこと。

5 応募手続

応募の際は、以下の手順で、所定の応募用紙等を作成・提出していただきます。応募は随時受け付けます。応募に当たっては、Diverse Link Tokyo Edu 協力機関バンク要項を御一読ください。

(1) 応募用紙の記入

「国際教育・東京ポータル」ホームページから、所定の応募用紙 (Excel ファイル) をダウンロードし、必要事項を御記入ください。記入漏れがある場合は、選定対象外となることがありますので御注意ください。

「国際教育・東京ポータル」ホームページ

[http://tokyo-portal-edu.com/diverse\\_link.html](http://tokyo-portal-edu.com/diverse_link.html)

(2) 応募用紙の提出

作成した応募用紙を、下記担当までメールにて送付してください。

提出先 Diverse Link Tokyo Edu 事務局

(東京都教育庁指導部指導企画課内) [S9000020@section.metro.tokyo.jp](mailto:S9000020@section.metro.tokyo.jp)

メールの件名は「Diverse Link Tokyo Edu 協力機関 応募」としてください。

6 審査・選定

(1) 審査・選定方法

応募は随時受け付け、年2回、応募順に書面で審査を行います。

協力機関に決定した場合に限り、別途通知します(選考に漏れた場合は、連絡いたしません。)

(2) 審査基準

ア 協力内容に関する評価

- ・ Diverse Link Tokyo Edu を推進するための、国際感覚や世界的視野をもって行動できる力を培う学びの機会を提供する協力内容が評価対象となります。先進性・独自性のある、同業他社等で前例が少ないユニークな取組内容等を評価します。

#### イ 取組体制に関する評価

- ・ 組織としてどのような体制で取組を推進しているかを評価します。経営層のコミットメント等、組織的に取り組んでいることを評価します。

#### ウ 実績に関する評価

- ・ 過去に実施した企業内研修や学生向けワークショップ等の実績や、それによる受講者の意識や理解の向上（アンケート結果等）が評価対象となります。
- ・ 一部署における研修の成果が企業全体に広まった、同業他社から視察を受け入れた等、組織内外における波及効果も評価します。

#### (3) 審査に関するお願い

審査に当たり、書類に記入された内容の確認、追加の情報提供等を依頼する場合があります。

### 7 協力機関名の公表等

- (1) Diverse Link Tokyo Edu 協力機関として登録した場合は、都教委が「国際教育・東京ポータル」ホームページ等で機関名を公表します。
- (2) 協力機関には登録証をお送りします。

### 8 他の協力機関等への情報共有

協力機関に協力頂いた事例については、都教委から他の協力機関に情報共有させていただきます。

### 9 留意事項

以下の点に御留意ください。

- (1) 御提出頂いた情報は、本事業の審査に限定して使用します。
- (2) 提出書類及び審査の過程で知り得た情報については、Diverse Link Tokyo Edu 事務局が適切な管理を行います。
- (3) 審査に関する問合せには応じられません。
- (4) 応募用紙は返却いたしません。
- (5) 応募に係る一切の経費は、応募者にて御負担ください。
- (6) 実際に御協力を頂く際には、内容や経費負担等の詳細を別途協議させていただきます。なお、御登録頂いても、必ずしも御協力を依頼しないことがありますので、御了承ください。
- (7) 本事業のより良い運営のため、アンケート等への御協力をお願いすることがあります。

10 応募先（お問合せ先）

Diverse Link Tokyo Edu 事務局

（東京都教育庁指導部指導企画課国際教育事業担当）

電話：03-5320-7772

メール：S9000020@section.metro.tokyo.jp